

若者の地方体験交流 募集概要
(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

つるたまち
No.- 1 6 : 青森県鶴田町 (人口 : 1 2 , 9 8 8 人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

J R 五能線 陸奥鶴田駅から徒歩 5 分
(新青森駅より J R 奥羽本線 ~ J R 五能線で約 7 5 分)

(2) 事業実施の目的等

鶴田町では県外からの移住及び交流人口を増やし、町内グリーンツーリズム受入農家を増やすため、お試し移住農業体験を開催します。

(3) 体験の内容

- ・ 農業体験 (リンゴの摘果、トマトの収穫、リンゴ・スチューベンブドウ収穫)
- ・ 町内観光

(4) 受入主体

鶴田町
鶴田町グリーンツーリズム受入農家

(5) 受入期間

6 月 1 8 日 (火) ~ 6 月 2 1 日 (金)
4 日間
9 月 2 4 日 (火) ~ 9 月 2 7 日 (金)
4 日間

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費 : 自己負担 宿泊費 : 無料 (町が助成) 食事代 : 無料 (町が助成)
①要 件	鶴田町への移住と就農に興味のある県外の方
②応募締切り	1 回目 : 6 月 7 日 (金) 2 回目 : 9 月 1 3 日 (金)
③宿泊施設	つがる富士見荘
④食事形態	つがる富士見荘では朝・夕を提供 (昼食は各自)
⑤そ の 他	作業ができる服装を用意してください。 (作業着、帽子、作業ズック (雨天の場合は長靴、雨合羽))

(7) 地域担当者から一言

日本一長い木造三連太鼓橋「鶴の舞橋」や町内観光施設を観光ガイド付きで観光して、町特産のスチューベンブドウやリンゴの農家で農作業を体験することで、鶴田町に対する若い人の率直な意見を必要としています。運が良ければ全国区となっている「ツル多はげます会」との交流もあるかも。

(8) お問合せ先

自治体名 青森県鶴田町	担当部署 企画観光課 まちづくり班
(ふりがな) ささき ともひさ 担当者氏名 佐々木 智寿	TEL : 0173-22-2111 (内線 263) FAX : 0173-22-6007
E-mail : tomohisa_sasaki@town.tsuruta.lg.jp	
URL : http://www.town.tsuruta.lg.jp/index.html	
応募宛先 〒038-3595 青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬 200-1	